

とかちダルクケアセンター

【利用対象者とプログラム】

地域生活を営むために必要な生活能力の維持、向上するために一定期間の訓練が必要な精神障害を持つ方。通所による訓練を原則とし、個別支援計画によって支援し、24ヶ月(最大36ヶ月)内での利用期間を設定しています。

- ▶ 支援プログラムとして、依存症からの回復のためのミーティングや、過去の生き方の中で身に付けることができなかった健康管理、金銭管理、身の回りの管理、対人関係の構築等の生活機能の改善に、スタッフと共に取り組みます。
- ▶ 薬物やアルコールの依存症を抱える方の支援やご家族のご相談にも応じております。

とかちリカバリーハウス

【共同生活(グループホーム)事業】

薬物などの依存症を抱える方を対象とし、グループホーム事業にも取り組んでいます(グループホーム事業のみの利用は別途検討いたします)。自らの回復について仲間と認め合い、自助グループに通う生活に慣れ、社会復帰を仲間と共に目指します。

利用料

- ◆ 障害福祉サービス(自立訓練(生活訓練))ご利用の方は、受給者証の記載通りとなります
- ◆ 家賃 25,000円/月(とかちリカバリーハウスⅠ・Ⅱ)
30,000円/月(とかちリカバリーハウスⅢ・Ⅳ)
- ◆ 光熱費 10,000円/月
- ◆ 暖房費 10,000円/月(冬季間10月~4月)

利用の詳細はとかちダルクまでお問合せください

特定非営利活動法人 とかちダルク とは

Drug Addiction
Rehabilitation
Center

DARC

事業目的

薬物等の依存症を抱える方に身体的、精神的、社会的な援助を提供し、回復の手助けをします。回復するための場所、時間、モデルを提供し、ナルコティクス・アノニマス (NA) が提案する12のステップに取り組み、新しい生き方を身につけることによって自助グループに繋げ、自立することを目的とします。

法人沿革

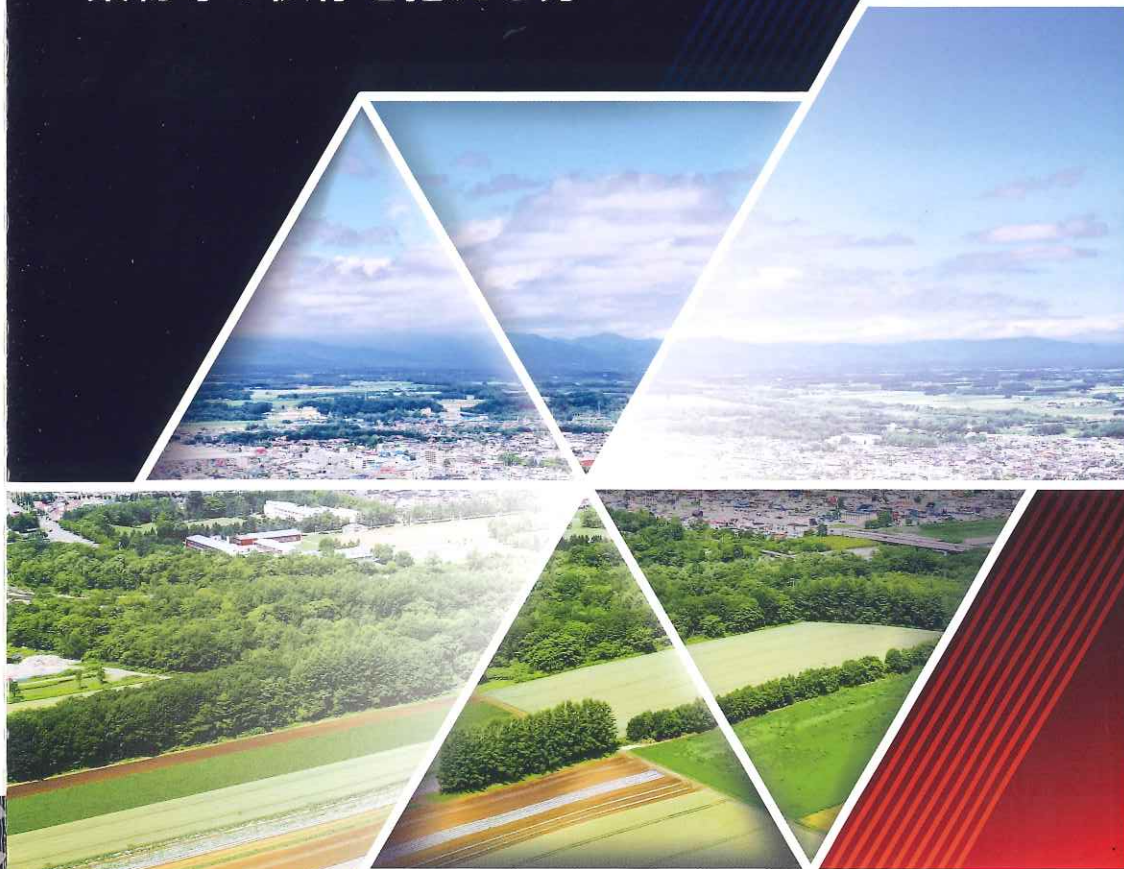
- 2012.11 法人設立
- 2012.12 自立訓練事業開始
- 2012.12 共同生活援助事業開始
- 2014.12 現住所に事務所移転
- 2015.12 Cafeるくらオープン
- 2016. 4 就労継続支援B型事業開始
- 2023. 9 るくら移転オープン

とかちダルク所在地

〒080-0042
北海道帯広市西12条北1丁目13番地
TEL (0155)67-0911
FAX (0155)67-0912



薬物等の依存を抱える方へ



日中活動の相談・支援

とかちダルクケアセンター

グループホーム

とかちリカバリーハウス

Drug Addiction
Rehabilitation
Center DARC

特定非営利活動法人とかちダルク

とかちダルクケアセンターの主なプログラム

	月	火	水	木	金	土	
9:00	ハウス ミーティング (月曜)	ダルクミーティング 「言いつばなし」「聞きつばなし」のスタイル で、お互いの経験や希望を分かち合い、快 復に向けて新しい生き方を模索しています。			屋外・ 野外活動	ダルクミーティング	
12:00		フリータイム		調理プログラム (水曜)		買物・送迎	
13:30	ダルク ミーティング			山 プログラム (木曜)	屋外・ 野外活動	ダルク ミーティング	
15:00	送迎		買物・送迎	送迎		送迎	
15:30	送迎		買物・送迎	送迎	送迎		



- 土曜日は午前中のみ
- 火・木・土曜日は、スーパー等で買い物の後に送迎します。



とかちリカバリーハウス

グループホーム利用者の生活例

15:00~	送迎
15:30	帰宅・自由時間
19:00	自助グループ
19:00~20:00	依存症者が中心となって開催している自助グループのミーティングです。当事者同士の話し合いが行われ、利用者の大半が積極的に利用しています。
20:00	自由時間 (門限24:00)
24:00	就寝・各自朝食
朝9:00	送迎



ハウスミーティング

一週間の過ごし方を利用者と共に話し合います。ミーティング後は施設の掃除を行います。



調理プログラム

食材の買い物から調理までを利用者で行い食事を楽します。(水曜日)



運動プログラム

市内体育館などを利用し身体を動かして心身をリフレッシュします。(木曜日/不定期)



山プログラム

畑仕事や果樹管理などの体験ワークや、野外で食事を作り、揃って食事をします。(木曜日/不定期)

